

殺菌剤の作用機構分類（FRAC）および薬剤の系統等

区分	作用機構	FRACコード	グループ名・【化学グループ名】	備考
殺菌剤	<化学殺菌剤>			
	A	4	PA殺菌剤(フェニルアミド)	アミド系
		32	芳香族ヘテロ環	
		31	カルボン酸	
		52	DHODHI殺菌剤	
	B	1	MBC殺菌剤(メチルベンゾイミダゾールカーバメート)	ベンゾイミダゾール系
		10	N-フェニルカーバメート	ベンゾイミダゾール系
		22	チアゾールカルボキサミド	
		20	フェニルウレア	
		43	ベンズアミド	アミド系
		50	アリルフェニルケトン	
		53	ピリダジン類	
	C	7	SDHI殺菌剤(コハク酸脱水素酵素阻害剤)	アミド系
		11	QoI殺菌剤(Qo阻害剤)	ストロビルリン系
		11A	QoI殺菌剤(Qo阻害剤)	ストロビルリン系
		21	Qil殺菌剤(Qi阻害剤)	
		29	【2,6-ジニトロアニリン】	
		39	ピリミジンアミン・ピラゾールカルボキサミド	
		45	QioSI殺菌剤(QiQo阻害剤)	
	D	9	AP殺菌剤(アニリノピリミジン)	アニリノピリミジン系
		24	ヘキシピラノシル抗生物質	抗生物質
		25	グルコピラノシル抗生物質	抗生物質
		41	テトラサイクリン抗生物質	抗生物質
	E	12	PP殺菌剤(フェニルピロール)	
		2	ジカルボキシイミド	ジカルボキシイミド系
	F	6	ジチオラン	
		14	AH殺菌剤(芳香族炭化水素)	有機リン系
		28	カーバメート	
		49	OSBPIオキシステロール結合 タンパク質阻害	
	G	3	DMI殺菌剤(脱メチル化阻害剤)(SBI:クラスI)	SBI (EBI)
		17	KRI殺菌剤(ケト還元阻害剤)(SBI:クラスIII)	アミド系
		18	(SBIクラスIV)	アミド系
	H	19	ポリオキシン	抗生物質
		40	CAA殺菌剤(カルボン酸アミド)	アミド系
	I	16.1	MBI-R	メラニン合成阻害剤
		16.3	MBI-P	メラニン合成阻害剤
	M	M1	無機化合物(求電子剤)	無機銅
		M2	無機化合物(求電子剤)	無機硫黄
		M3	ジチオカーバメート(求電子剤)	有機硫黄
		M4	フタルイミド(求電子剤)	
		M5	クロロニトリル(フタロニトリル)(作用点不明)	
		M7	ビスグアニジン(細胞膜攪乱 剤、界面活性剤)	
		M9	キノン(アントラキノン)(求電子剤)	
		M10	キノキサリン(求電子剤)	
		M11	マレイミド(求電子剤)	
	P	P1	ベンゾチアジアゾール(BTH)	
		P2	ベンゾイソチアゾール	
		P3	チアジアゾールカルボキサミド・イソチアゾールカルボキサミド	アミド系
		P7	ホスホナート	有機リン系
		P8	イソチアゾール	
	U	27	シアノアセトアミドニオキシム	
		36	ベンゼンスルホン酸	
		U6	フェニルアセトアミド	アミド系
		U13	チアゾリジン	
		U14	ピリミジノンヒドラゾン	
		U16	4-キノリル酢酸	
		U17	テトラゾリルオキシム	
		U18	グルコピラノシル抗生物質	抗生物質
	未分類	NC	微生物	
	<生物農薬>			
	BM	BM2	微生物(生菌または抽出物、代謝産物)	
	BM	BM3	植物または微生物由来の代謝産物、またはこれらの合成物	
	未分類	NC	微生物	

※1 クロップライフジャパンが、FRAC CODE LISTより作成した「FRACコード表日本版（2024年4月）」を引用・改変した。

※2 作用機構：A:核酸合成代謝，B:細胞骨格とモータータンパク質，C:呼吸，D:アミノ酸およびタンパク質生合成，E:シグナル伝達，F:脂質生合成または輸送/細胞膜の構造 または機能，G:細胞膜のステロール生合成，H:細胞壁生合成，I:細胞壁のメラニン生合成，P：宿主植物の抵抗性誘導，U：作用機構不明，M：多作用点接触活性化化合物，BM：複数の作用機構を有する生物製剤，または植物または微生物由来の代謝産物，またはこれらの化合物，NC:未分類